

# 定例会報告

## 明るい未来が期待できるまちづくり!

平成31年3月定例会が、2月19日から3月20日まで開催されました。平成31年度当初予算が決まりましたが、総額は3,879億660万円。一般会計は過去最大規模となりました。

豪雨災害対応や消費税増税の影響緩和策、老朽化した公共施設・設備の更新、子育て・教育環境の充実など、重要課題への的確に対応した予算です。私が取り組んできた活動と関連するポイントを、何点か説明させていただきます。

### ◆(新規)上水道の硬質塩化ビニル管などの更新・改良…予算1,918,235(千円)

老朽化が進む配水支管の更新について、優先順位づけを行い、東日本大震災で被害が大きかった、硬質塩化ビニル管を、耐震管に布設替えします。



### ◆(新規)公立保育所整備事業…予算420,500(千円)

耐震化の必要な伊台・浮穴・平井保育園の建て替えを実施します。平成31年度は、平井・浮穴保育園の設計委託及び造成工事、並びに、伊台保育園の仮設園舎整備及び園舎新築工事を行います。



### ◆(拡充)教職員事務事業…予算22,265(千円)

市立小中学校に在籍する教職員の人事・給与(諸手当)等に関する事務を行います。また、国と県の補助金を活用してスクール・サポート・スタッフを小学校に配置することで、教員の負担軽減を図り、より児童への指導や教材研究等に注力できる体制を整備します。



「石手川沿いの公園は、花見の時期に提灯がつけられるが、そこは昼間でも遠慮して入れない。どうなっているのか調べて欲しい」



「照明がついたら、大人1人200円ですが、それ以外の時は、ご自由に使ってください」とのことでした。そのことを、市民の方にわかりやすくしてもらえないだろうかとお願したところ、写真のような看板を設置していただきました。



「親の介護をすることになりましたが、要介護認定の結果に納得できません。どうすればいいですか？」

依頼者の疑問や不安・悩みを投げかける場を設け、納得できる結果に導いています。



地域のことでお気づきの点や困りごとなどがございましたら、ご相談ください。

# 近況の活動報告



## いざという時のために!

地域の防災訓練に参加しました。昨年の豪雨災害の記憶が新しいところで、皆さん真剣に、また和気あいあいと実施されていました。頭では分かっているつもりでも、実際に行動をしてみないと分からないことは色々あります。また、避難場所や、避難経路なども、実際に歩いてみると、意外に遠かったりすることがありますので、実際に歩いてみてはいかがでしょうか?



## 市民の生の声を!

第3回 松山市議会議会報告会を、松山市地域交流センター(三津浜)で行いました。今回は平成30年7月豪雨災害に関連した質疑応答が多くありました。三津浜での開催ということもあり、地域の課題も頂きました。今回いただいたご意見をきちんと理事者と協議をし、回答いたします。

このような機会を、今後も続けてまいりますので、ご参加よろしくお願いたします。

ご意見の一例です。  
 ・通学路にもっと、防犯灯を設置して欲しい。  
 ・個人所有の井戸水等を非常時に飲用水として使えないか?

## 地方からの挑戦!

LS(ローカル ステーツマン アンドウーマン)21の第2回勉強会に参加しました。今回は愛媛県内を中心とした大学生や若手の社会人らを含めた、約40人が集いました。

人口減少対策、観光振興、子育て問題など、若者の視点で意見交換をしました。若者の意見には私自身、学ぶことが多く、刺激を受け、大変実りの多い勉強会でした。



## たまには湯ったりと……

道後温泉の改修工事、源泉からの配水の仕組み、また椿の湯と飛鳥乃湯泉を見学に伺いました。また、冠山に新設されたあし湯は、平日にもかかわらず盛況でした。

レトロな木造の建物は、1994年に公衆浴場として初めて国の重要文化財に指定されました。本館1階の神の湯は利用できますので、飛鳥乃湯泉や椿の湯ともに、皆さんも入浴されてみてはいかがでしょうか?



▲眺めもよく、人気のあし湯です。

